



いずみ

特定非営利活動法人 いずみ
 ☆いずみ作業所☆就労定着支援いずみ
 横須賀市長井1-18-56
 TEL&FAX 046-856-7074
 ☆アトリエかもめ
 横須賀市ハイランド4-50-8
 TEL&FAX 046-848-7023



災害に備えるということ — 公助と専門職の役割 —

先月、三陸沖で地震(マグニチュード7.7)が発生しました。長野や北海道でも比較的大きな地震が続いています。幸い大きな被害には至らなかった地域もありますが、日本はいつでも大規模災害が起きてもお不思議ではないことを、改めて認識させられる出来事となりました。当法人においても、この機会に事業継続計画(BCP)の再確認を行い、職員間に対応手順や連絡体制の見直しを図りました。災害時においても支援を必要とされる方々の生活を守るためには、平時からの備えと確認の積み重ねが不可欠です。

三月号では「自助」、四月号では「共助」についてお伝えしてまいりました。最終回となる今号では「公助」と専門職の役割、そして福祉避難所と個別避難計画について整理いたします。大規模災害が発生した際、行政による支援、すなわち公助は重要な役割を担います。横須賀市では、一般の避難所とは別に、配慮を必要とする方々のための「福祉避難所」を段階的に整備しています。

まず、各小中学校内には一次的な福祉スペースが設けられています。その後、必要に応じて公共施設等を活用した二次福祉避難所が開設され、さらに重度の障害や医療的ケアが必要な方については、協定を締結した高齢者施設・障害者施設など三次福祉避難所へと移行する仕組みが整えられています。

重要なのは、原則として直接三次避難所へ向かうのではなく、専門職の判断を経て段階的に調整が行われる点です。限られた資源を必要な方に適切に届けるための体制です。

また、近年重視されているのが「個別避難計画」の作成です。医療的ケアが必要な方や行動面で特別な配慮を要する方などについて、平時から避難方法や支援体制を具体的に整理しておく取り組みです。あらかじめ関係機関で共有しておくことで、発災時の混乱を最小限に抑えることが期待されています。

しかし、制度や計画が整っているだけでは十分ではありません。実際に機能させるためには、平時からの連携と顔の見える関係づくりが不可欠です。

私たち福祉に携わる者は、専門性をもって支援にあたる立場にあります。同時に、地域の中で生活する一員でもあります。専門職としての責任を果たすことはもちろんですが、地域の理解と協力なくして、真に安心できる体制は築けません。

公助は万能ではありません。だからこそ、自助と共助の積み重ねの上に、公助が活かされます。三回にわたりお伝えしてきた内容は、それぞれが独立したのではなく、互いに支え合う関係にあります。

災害への備えは、一度整えれば終わりというものではありません。見直し、確認し、関係を深め続けることが大切です。今後も私たちは、行政や地域の皆様と連携しながら、安心して暮らせる地域づくりに努めてまいります。

新田統之

4月～5月 いずみ作業所の畑だより

暖かくなってきたことで長袖から半袖へと衣替えする季節になり、その移り変わりを楽しみながら日々の作業に励んでいます。

スナップエンドウやキャベツが旬を迎え、ソラマメは春の雨風を乗り越えて莢が大きく成長し、収穫目前となっています。つるなしインゲン・スナップエンドウは順調に育っており、ナス・キュウリといった野菜の定植も着々と進めていいるところです。いよいよ夏野菜の準備が本格化し、今後に胸が高鳴ります！

【畑だより筆者：畑従事利用者S.Iさん】 植山、新田武志

資源回収にご協力ありがとうございます。 アルミ缶も従来どおり回収します。

4月度の回収量 19,376kg、回収奨励金 ¥77,400

	回収日	4月度	5月度	6月度	7月度
森崎地区	第2金曜日	2,980.5kg	5月8日	6月12日	7月10日
ハイランド	第3土曜日	16,395.5kg	5月16日	6月20日	7月18日

雨天でも行います。ただし、台風、大風、積雪の時は中止します。

回収品は09:00までに道端にお出しく下さい。雨天の時は布類は引き取れません。種類ごとに別々の車で回収しています。あと出しは回収漏れとなります。良く見えるように、門外にお出しく下さい。

回収対象品の種類のお知らせとお願い

☆古紙類・新聞、雑誌、段ボール、紙パック、その他の紙に分類してください。

☆布類・ぼろ布、古着、毛糸 雨天の時は衣類を出さないでください！！

☆金属・缶 従来通りアルミ缶を透明袋に入れてお出しく下さい。
スプレー缶は回収いたしません。
横須賀市の指針に従って「缶ごみ」に出してください。

・鉄製品 自転車(タイヤを外す)、門扉、フェンス、側溝の蓋
解体したスチール製の物置、ミシン、編み機
(ポット、ジャー、レンジ、ストーブ、三輪車は対象外です)
(プラスチックの組み込まれた品物は対象外です)

・アルミ製品 鍋、釜、サッシュ、門扉など
・銅製品 銅パイプ、銅チューブ、銅板、水道の蛇口など
・電線 家庭用屋内配線(F1ケーブル)など

バザー用品 長らくバザー、フリーマーケットを開催していましたがコロナ禍で中断しました。熟考した結果、再開は難しいと判断致しました。ご協力くださいました皆様に感謝致します。

2024年9月の資源回収よりバザー品の回収は行いません。
ご注意ください。

☆その他・こでん、希少金属含有物

連絡先：いずみ作業所：856-7074 アトリエかもめ：848-7023

(株)アサヒリソース TEL 847-1366 FAX 848-0366

こでん(使用済小型家電)について

世界的な環境規制強化により廃プラスチックの処分が困難になりました。したがって、従来回収対象としていたものを変更せざるを得なくなりました。当面、こでん回収対象品は次のものに限定させていただきます。DVDプレーヤー、携帯電話、スマホ、ハードディスク、基板
家電リサイクル対象物は出さないでください。

(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機。これらはリサイクル券が必要です)

台風・大風・積雪の時は中止します(ゴルフ、サッカーの試合が中止となるような時)

〈5月・6月の予定〉

- ・ 5/ 8 資源回収 森崎地区 (AM9:00～)
- ・ 5/16 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00～)
- ・ 6/12 資源回収 森崎地区 (AM9:00～)
- ・ 6/20 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00～)

いずみ作業所

(☆印は同一行事です)

- ・5/1 意見交換会
- ・5/1 クラブ活動
- ・5/1.21 バイタルチェック
- ・5/8 森崎地区資源回収
- ・5/11 防災訓練
- ・5/11.19.26 音楽の日
- ・5/13 横須賀市リズム体操教室
- ・5/20 パソコン
- ☆5/22 理事会

有難うございました

(特非いずみ)
・(株)アサヒリソース様

いずみ作業所

- ・櫻井様(小田原市)
- アトリエかもめ
- ・作業ボラ様
- ・音楽ボラ様
- ・伊藤様(長沢)
- ・島崎様(大矢部)
- ・岡本様(ハイランド)
- ・柴田様(長沢)

バザー用品

長らくバザー、フリーマーケットを開催していましたがコロナ禍より中止しておりました。熟考した結果、再開は難しいと判断致しました。ご協力くださいました皆様に感謝致します。2024年9月の資源回収よりバザー品の回収は行いません。ご注意ください。

アトリエかもめ

(☆印は同一行事です)

- ・5/7 プール
- ・5/8.22 バイタルチェック
- ・5/11.18.25 公園散歩
- ☆5/15 ふれあい交流会
- ☆5/16 ハイランド地区資源回収
- ・5/20 音楽教室
- ☆5/22 支援員ミーティング
- ☆5/27 リズム体操

賛助会員を募っています

任意団体「いずみ会」を発展的に解散し、平成26年4月1日付で特定非営利活動法人いずみとして活動開始しました。

(特非)いずみは障害者の日常生活支援、個々の能力に応じた働く場、一般市民との交流の場を提供するとともに、一般市民に対して障害者福祉に関する啓発活動を行い障害者が地域の一員として暮らしてゆける豊かな社会の実現に寄与することを目的としています。

この目的達成のため、障害福祉サービス事業の指定を受け、生活介護事業所としての「いずみ作業所」「アトリエかもめ」を開設しました。(「自主訓練会」は解散しました。)地域の皆様との交流を深めるため従来より資源回収のご協力をお願いしていますが、賛助会員になって頂きたくお願い致します。
会費 一口 1,000円(何口でも可)
会費は郵便振替又は作業所にお持ちください。
振替口座名義:特定非営利活動法人いずみ
口座番号:00200-6-102213
従来の「いずみ会」の番号から変わりました。

HP 「特非 いずみ」 検索
<https://www.yokosuka-izumi.com/>

アルミ缶 アルミ缶を下さい!!

雨天でも回収します。雨天時は布類は不可

いずみ作業所日記Part242

～お花見(ソメイヨシノ)～

4月3日(金)、ぽかぽかとした春の陽気の中、徒歩で15分ほどの長井市営住宅裏の公園へお花見に出かけました。道中は、道路工事のため迂回も予想されましたが、交通誘導員のおかげで安心して歩行することができました。こうした日常の一コマも、みんなと一緒に共有できることも、大切な学びのひとつです。

車椅子の利用者も含め、ゆっくりと歩きながら無事に到着。満開のソメイヨシノがやさしく迎えてくれ、舞い散る花びらに心がほっと和みました。久しぶりにみんなそろって外出し、記念写真も撮ることができました。

お花見のあとは作業所に戻り、利用者も支援員も待ちに待ったおやつタイム♪前日に一人ひとりの希望を聞いて用意した和菓子を、それぞれ選んで味わいました。どら焼きを選ぶ方が多く、他にもいちご大福や芋ようかんなど、思い思いのおやつに自然と笑顔がこぼれます。そして、なごやかにお花見の感想を話しながら、ゆったりとした楽しい時間を過ごしました。参加できなかった方も、次回は一緒に参加できることを楽しみにしています。

当日の様子は、ぜひホームページをご覧ください。

いずみ作業所支援員記

～看護師だより～

みなさん、こんにちは。

寒暖差の激しい中、怠さを感じる方もいらっしゃると思いますが、負けずに通所され、それぞれの作業をしっかりと行っている姿が見られます。また2週間に1回のバイタルサイン測定をし、健康チェックをしています。その時に食事や睡眠はしっかり摂れているか、手足の爪は伸びていないか、皮膚に異常はないか等、様々なチェックをしています。自ら訴える事の出来ない方もいらっしゃるの、支援員の方や家族との情報交換や連携が重要となっています。毎日笑顔で元気よく過ごし、安全安心に作業が行える為にも、まずは健康であることが大切だと思います。

そして、コミュニケーションを図る事で、安心感や心の支えになり信頼関係が生まれ精神的に安定する事と思います。血圧測定は苦手、皮膚を見せたくない等、様々な問題もありますが、日々関わる中でその方の特徴を知り、それを意識した対応を心がけていく事で、前回出来なかった事が今回は出来た等、小さい積み重ねが可能性を広げていくと感じています。

日々、みなさんと一緒に体と心の健康を守っていきたいと思っています。これからもよろしくお祈りします。

アトリエかもめ・いずみ作業所看護師記

台風・大風・積雪の時は中止します(ゴルフ、サッカーの試合が中止となるような時)